

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 上場取引所 東
コード番号 8462 URL https://www.fvc.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 澤田 大輔
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 正田 純 TEL 075-257-2511
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	371	△10.4	△32	—	19	△88.3	1,133	207.5
2023年3月期第3四半期	414	4.4	23	△55.0	169	△7.2	368	109.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,134百万円 (207.7%) 2023年3月期第3四半期 368百万円 (109.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	128.22	—
2023年3月期第3四半期	41.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,794	4,713	98.3
2023年3月期	4,054	3,682	90.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,712百万円 2023年3月期 3,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2024年3月期の配当については未定といたします。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

当社の売上は、ファンド管理報酬を主体とする安定収益であることから、一定程度予見可能であります。ただし、その金額規模が年間10億円未満と小さいため、ファンド投資先や当社直接投資先から売却益または減損等が発生した場合、業績に大きな影響を与えます。

上記理由から、現時点においては業績予想を合理的に行うことは困難であると判断し、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 除外 一社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	8,902,600株	2023年3月期	8,902,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	142,330株	2023年3月期	1,330株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	8,843,053株	2023年3月期3Q	8,901,287株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、当社が運営するファンドからの管理報酬の額が減少したこと、コワーキング施設の運営終了等により、売上高は371百万円（前年同四半期414百万円）と減収となりました。また、営業投資有価証券に係る投資損失引当金の繰入額の増加、定時株主総会対応費用による販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業損失は32百万円（同23百万円の営業利益）と減益となりました。

一方、受取利息及び配当金として48百万円を営業外収益に計上しておりますが、これは主に株式会社デジアラホールディングスからの配当金によるものであります。

さらに、特別利益として4月に株式会社デジアラホールディングスの株式譲渡に伴う投資有価証券売却益1,714百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,133百万円（同368百万円）と増益となりました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増減
営業投資有価証券売上高	5	9	4
営業投資有価証券売却額（上場）	-	2	2
営業投資有価証券売却額（未上場）	2	4	1
営業投資有価証券利息・配当金	2	2	0
営業投資有価証券売上原価	5	8	3
営業投資有価証券売却原価（上場）	-	0	0
営業投資有価証券売却原価（未上場）	2	4	1
営業投資有価証券減損額	2	3	1
投資損失引当金繰入額	4	9	4
投資損失引当金繰入額	6	12	6
売却に係る投資損失引当金戻入額（△）	△0	△0	△0
減損に係る投資損失引当金戻入額（△）	△1	△2	△1
営業投資関連損益	△5	△8	△3

(注) 当第3四半期連結会計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は、19.1%（前連結会計年度末12.8%）となりました。

(投資の状況)

当第3四半期連結累計期間における当社グループの投資実行の状況は、47社、1,012百万円（前年同四半期51社、1,458百万円）となり、前年同四半期に比べ4社、446百万円減少しております。また、当第3四半期連結会計期間末における投資残高は316社、8,303百万円（前連結会計年度末353社、9,828百万円）となりました。

①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	1,278	40	867	41
社債等	180	13	144	6
合計	1,458	51	1,012	47

- (注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。
2. 金額及び投資企業数は、連結グループ間の取引及び持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (2023年3月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	8,679	322	7,119	284
社債等	1,148	45	1,183	43
合計	9,828	353	8,303	316

- (注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。
2. 金額及び投資企業数は、連結グループ間の取引及び持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

(投資先企業の上場状況)

当第3四半期連結累計期間において上場した投資先企業は、以下の1社であります。

	会社名	公開年月	公開市場	主要業務	本店所在地
国内 1社	株式会社笑美面	2023年10月	東証グロース市場	有料老人ホーム事業その他介護等の施設紹介事業	大阪府

(投資事業組合の状況)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)
投資事業組合出資金総額(百万円)	22,209	20,579
投資事業組合数(組合)	50	45

- (注) 「投資事業組合出資金総額」は、コミットメント総額であります。

①出資金総額が増加した投資事業組合

当第3四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合はありません。

②出資金総額が減少した投資事業組合

当第3四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合は、以下の6組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	減少した出資金額	減少の理由
信用組合共同農業未来投資事業有限責任組合	90	組合総額の減少
あきた創業投資事業有限責任組合	100	全財産の分配完了
イノベーションC投資事業有限責任組合	500	出資持分譲渡
WAOJE海外進出支援投資事業有限責任組合	140	出資持分譲渡
京信イノベーションC2号投資事業有限責任組合	500	出資持分譲渡
磐城国地域振興投資事業有限責任組合	300	全財産の分配完了
合計(6組合)	1,630	

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、4,794百万円(前連結会計年度末4,054百万円)となりました。

その内訳は流動資産3,775百万円(同2,843百万円)、固定資産1,019百万円(同1,210百万円)です。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、80百万円(同371百万円)となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,133百万円を計上したことや、新株予約権の消却3百万円を行ったこと、自己株式99百万円の取得等により、4,713百万円(同3,682百万円)になりました。

なお、純資産には投資事業組合の組合員の持分である非支配株主持分が含まれるため、これらを控除して算出した自己資本は4,712百万円(同3,677百万円)、自己資本比率は98.3%(同90.7%)になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、業績予想を行っておりません。詳細は、サマリー情報「3. 2024年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,651	3,609
売掛金	7	19
営業投資有価証券	143	143
投資損失引当金	△18	△27
その他	60	30
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	2,843	3,775
固定資産		
有形固定資産	1	1
無形固定資産	1	1
投資その他の資産		
投資有価証券	539	958
繰延税金資産	630	32
その他	36	25
投資その他の資産合計	1,206	1,016
固定資産合計	1,210	1,019
資産合計	4,054	4,794
負債の部		
流動負債		
預り金	2	2
前受金	299	14
その他	27	22
流動負債合計	330	40
固定負債		
退職給付に係る負債	41	40
固定負債合計	41	40
負債合計	371	80
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,437	2,437
利益剰余金	1,141	2,274
自己株式	△2	△102
株主資本合計	3,676	4,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	2
その他の包括利益累計額合計	1	2
新株予約権	3	-
非支配株主持分	2	1
純資産合計	3,682	4,713
負債純資産合計	4,054	4,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	5	9
投資事業組合管理収入	357	343
コンサルティング収入	18	18
コワーキング収入	31	-
その他の売上高	2	0
売上高合計	414	371
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	5	8
投資損失引当金繰入額	4	9
その他の原価	206	187
売上原価合計	217	205
売上総利益	197	165
販売費及び一般管理費	173	198
営業利益又は営業損失(△)	23	△32
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	48
持分法による投資利益	148	-
為替差益	0	-
その他	0	6
営業外収益合計	149	55
営業外費用		
自己株式取得費用	-	0
新株予約権発行費	2	-
その他	0	2
営業外費用合計	3	3
経常利益	169	19
特別利益		
関係会社株式売却益	275	-
関係会社出資金売却益	2	0
投資有価証券売却益	-	1,714
特別利益合計	277	1,714
特別損失		
関係会社出資金売却損	-	0
固定資産除却損	14	-
事務所移転費用	0	0
特別損失合計	14	0
税金等調整前四半期純利益	432	1,733
法人税、住民税及び事業税	65	2
法人税等調整額	△1	597
法人税等合計	64	600
四半期純利益	368	1,133
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	368	1,133

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	368	1,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	368	1,134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	368	1,134
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式141,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が99百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が102百万円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて、前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

ただし、この仮定は不確実性が高く、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。